

公立高校入試情報 香川県

【社会】

令和3年度香川県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
 - 大問数：昨年と同じ地1・歴1・公1の計3問
 - 小問数：昨年と同じ47問で、文章記述問題は昨年と同じ9問
- 出題傾向について
 - 問題数が多く時間配分に注意が必要。
 - 地理分野では、1年ぶりにグラフの作図問題が出題された。他にも、地形図の読み取りや計算問題など技能的な問題も出題されている。
 - 文章記述問題は用語の説明や、他者の話す内容を書くものなど、多岐にわたる。
 - 基本的な知識を問う問題が複数出題されているが、それ以外にも、用語や事象の意味、時代の流れや各時代の様子を正しく理解しないと答えられない問題も多い。

■ 歴史の時代関係の問題の出題

・歴史分野では、並び替え問題が2問出題されているほか、年表中の時期にあてはまるできごとを答える問題が出題されている。時代の流れをおさえておく必要がある。

■ 文章記述問題の出題

・指定語句を用いる形式や穴埋め式の記述問題、資料を読み取って記述する問題、他者のせりふを答える問題が出題されているため、さまざまな記述形式に慣れておく必要がある。

★香川県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名/項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
	世界各地の人々の生活と環境	●	●	●	●
	アジア州		●	●	
	ヨーロッパ州, アフリカ州		●	●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州		●		
	日本の姿	●	●	●	●
	世界からみた日本の自然, 人口	●	●	●	●
	世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方		●	●	
	近畿地方, 中部地方				
	関東地方, 東北地方, 北海道地方			●	●
	身近な地域の調べ方	●	●	●	●
歴史的分野	文明のおこりと日本	●		●	●
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	天下統一	●	●	●	●
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●	●
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
	現代の日本と世界	●	●	●	●
	現代社会と私たちの生活	●		●	
公民的分野	人間の尊重と日本国憲法		●	●	●
	現代の民主政治, 国会	●	●		●
	内閣・裁判所, 三権分立	●	●	●	●
	地方自治			●	●
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融		●	●	●
	国民生活と福祉	●	●	●	●
	地球社会と私たち	●	●		
	分野統合				
出題形式別の傾向	大問数	3	3	3	3
	小問数	46	44	47	47
	記号解答	19	23	27	25
	用語記述	19	14	11	12
	文章記述	8	6	9	9
	作業・作図		1		1